

IV 調査票

松阪市市民意識調査 ご協力のお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政に対し、ご協力をいただきありがとうございます。
す。

さて、このアンケートは本市のまちづくりの指針となる「松阪市総合計画」の次期計画の策定及び松阪市男女共同参画プラン策定に向け、市民の皆さまが市の政策や行政サービスに対してどのようなご意見やご要望をお持ちなのかをお聞かせいただくために実施させていただきます。

アンケートの結果は、今後のきめ細やかな市政運営のための基礎資料として活用させていただきますので、お忙しいところ恐縮ですが、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査の目的以外には使用いたしませんので、個人のお名前やご意見が特定されることはございません。

令和2年2月

松阪市長 竹上 真人

【対象】松阪市にお住まいの15歳以上の市民の中から無作為に選んだ3,000人

※必ず封筒のあて名のご本人がご回答ください。

※介護が必要な状態、病院に入院中等でご本人が回答できない場合は、お答えいただかなくてかまいません。なお、その場合でもお礼状が届きますのでご了承ください。

【期限】同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、令和2年2月21日（金）までに、郵便ポストに投函してください。（氏名、住所をご記入いただく必要はありません）

【お問合せ】

調査実施主体：松阪市企画振興部経営企画課

〒515-8515 松阪市殿町1340番地1

TEL：0598-53-4319 FAX：0598-22-1377



(1) あなたの性別をお答えください。

□ □ □ □ □

(2)あなたの年齢は	1. 10 歳代 3. 30 歳代 5. 50 歳代 7. 70 歳以上 2. 20 歳代 4. 40 歳代 6. 60 歳代
(3)あなたの居住地は	1. 本庁管内（旧松阪市） 4. 飯南管内（旧飯南町） 2. 嬉野管内（旧嬉野町） 5. 飯高管内（旧飯高町） 3. 三雲管内（旧三雲町）
(4)松阪市での居住年数は（合併前も含む）	1. 1 年未満 4. 10 年以上 20 年未満 2. 1 年以上 5 年未満 5. 20 年以上 3. 5 年以上 10 年未満
(5)あなたのご職業は	1. 自営業（農林水産業などに従事する方も含みます） 4. アルバイト・パート 5. 専業主婦（夫） 2. 会社員（公務員・会社役員・専門職も含みます） 6. 無職 7. その他（ ） 3. 学生・専門学校生
(6)あなたの家族構成は	1. 単身（ひとり暮らし） 4. 3 世代（親・子・孫など） 2. 夫婦のみ 5. その他（ ） 3. 2 世代（親・子など）

(1) 健康だと思いますか。(○は1つだけ)

1. 健康だと思う 4. 健康だと思わない
2. どちらかという与健康だと思う 5. わからない
3. どちらかという与健康だと思わない

1. 満足している
2. どちらかという満足している
3. どちらかという満足していない
4. 満足していない
5. わからない

(3) 余暇は充実していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 充実している | 4. 充実していない |
| 2. どちらかという充実している | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかという充実していない | |

(4) 生きがいになっているものはありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ある | 4. ない |
| 2. どちらかというとある | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかというとな | |

(5) 地域への愛着はありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ある | 4. ない |
| 2. どちらかというとある | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかというとな | |

(6) あなたは今、幸せだと感じますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. とても幸せだと感じる | 4. 幸せでないと感じる |
| 2. どちらかという幸せだと感じる | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかという幸せでないと感じる | |

(7) あなたは幸福な生活のために必要なことはどんなことだと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 健康であること | 12. 地域に憩いの場があること |
| 2. 食生活が良好であること | 13. 頼れる人がいること |
| 3. 住まいがあること | 14. 地域に愛着があること |
| 4. 生活に経済的な余裕があること | 15. 人から頼りにされること |
| 5. 家族との関係が良好なこと | 16. 自分が活躍する場があること |
| 6. 災害に対する備えができていること | 17. 社会に貢献していると感じること |
| 7. 治安が保たれていること | 18. 働く場所があること |
| 8. 食の安全が保たれていること | 19. 仕事にやりがいを感じる |
| 9. 生活環境が良好なこと | 20. 生きがいがあること |
| 10. 近所づきあいが良好なこと | 21. 余暇が充実していること |
| 11. 地域活動・行事に参加できること | 22. その他 () |

問3 あなたのふだんの暮らしで心がけていることについておうかがいします。

(1) 日ごろから災害に対する備えをしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. している | 4. していない |
| 2. どちらかというとしている | 5. どちらともいえない |
| 3. どちらかというとしていない | |

(2) かかりつけ医がいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

(3) あなたは、この1年間で運動・スポーツをどの程度行っていますか。(○は1つだけ)

1. ほぼ毎日	4. 週に1回	7. 年に6~10回
2. 週に4~5回	5. 月に2~3回	8. 年に1~5回
3. 週に2~3回	6. 月に1回	9. 特にしていない

(4) 最近(この2~3年間で)、松阪市の公共スポーツ施設を利用していますか。(○は1つだけ)

1. よく利用する	3. あまり利用しない(これまでに数回利用した程度)
2. たまに利用する(年に数回程度)	4. 利用したことがない

問4 あなたのお住まいの地域づくりについておうかがいします。

(1) あなたのお住まいの地域の住民協議会(まちづくり協議会)^{※1}を知っていますか。(○は1つだけ)

1. 知っている	3. 知らない
2. 聞いたことはあるがくわしくは知らない	

^{※1}住民協議会(まちづくり協議会) ……地域の住民等が身近な地域の課題を自主的に解決し、地域の特性を生かして自律的にまちづくりを行う組織。

(2) あなたはお住まいの地域の住民協議会(まちづくり協議会)のまちづくり活動に参加していますか。(○は1つだけ)

1. 積極的に参加している	3. 参加していない
2. ときどき参加している	

問5 市全般に関することについておうかがいします。

(1) あなたが思う松阪市の良いところはどんなことですか。(○は3つまで)

1. 公園や憩いの施設が整っている	14. 防災対策が進んでいる
2. 緑が比較的多く自然環境に恵まれている	15. 騒音などの公害が少ない
3. 道路が整備されている	16. 歴史や伝統がある
4. バスや鉄道など、公共交通の便が良い	17. 商業や事業を行うのに有利
5. 買い物が便利	18. 情報・通信が整備されている
6. 働く場所がある	19. 市の情報公開や情報提供が積極的
7. 子育てや子どもの教育の環境が整っている	20. ごみが落ちていない
8. 保健・福祉施設が整っている	21. 観光資源が豊富
9. 文化・スポーツなどの施設が整っている	22. 食べ物がおいしい
10. 医療施設、救急医療が整っている	23. 交通マナーが良い
11. 人と人とのつながりがある	24. 空気がきれい
12. 市政に参加する機会が多い	25. 上下水道やごみ処理など、生活に基本となる施設が整備されている
13. 治安が良い	26. その他()

(2) あなたが思う松阪市の良くないところはどんなことですか。(○は3つまで)

1. 公園や憩いの施設が整っていない	14. 防災対策が遅れている
2. 緑が少なく自然環境に恵まれていない	15. 騒音などの公害が多い
3. 道路が整備されていない	16. 歴史や伝統がない
4. バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	17. 商業や事業を行うのに不利
5. 買い物が不便	18. 情報・通信が整備されていない
6. 働く場所がない	19. 市の情報公開や情報提供が消極的
7. 子育てや子どもの教育の環境が整っていない	20. ごみが落ちている
8. 保健・福祉施設が整っていない	21. 観光資源が少ない
9. 文化・スポーツなどの施設が整っていない	22. 食べ物がおいしくない
10. 医療施設、救急医療が整っていない	23. 交通マナーが悪い
11. 人と人とのつながりが薄い	24. 空気が汚れている
12. 市政に参加する機会が少ない	25. 上下水道やごみ処理など、生活に基本となる施設が整備されていない
13. 治安が悪い	26. その他()

(3) あなたは総合的にみて松阪市は住みやすいところだと感じますか。(○は1つだけ)

1. 住みやすい	4. 住みにくい
2. どちらかという住みやすい	5. どちらともいえない
3. どちらかという住みにくい	

問6 松阪市の政策に対し、あなたの気持ちに最も近いものを(1)～(38)の項目について、満足度、重要度でそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

	満 足 度					重 要 度				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	ふつう	でない	重要でない
(1) 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 犯罪をなくし、安全で安心して暮らせるまちづくり(防犯対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) 中心市街地の賑わいをつくるまちづくり(市街地・拠点等の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	満 足 度					重 要 度				
	満 足	やや 満足	ふ つ う	やや 不 満	不 満	重 要	やや 重 要	ふ つ う	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
(7) 地域における多様な移動手段の確保 (公共交通の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8) 安全で安心しておいしく飲むことが できる水の提供(上水道の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9) 生活排水の適切な処理による水質保全 (下水道の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10) 安全で快適に生活できる住環境づく り(住環境の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11) 気軽に利用できる憩いの場としての 公園や緑地の整備(公園・緑地の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12) 森林や河川・海など豊かな自然を守 っていく取組(自然環境の保全)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13) ごみを減らしたり、ごみを再利用す る取組(廃棄物(ごみ)対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14) さまざまな災害にすばやく対応でき る地域の消防力(消防力の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(15) 元気に楽しく暮らせるよう年齢層に 応じた健康づくり(健康づくりの推 進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16) どこでも、いつでも安心して病院や 診療所にかかる取組(保健・医療の 推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17) お年寄りの方が地域で安心して暮ら せるまちづくり(高齢者福祉の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18) 障がいを持つ方が地域で安心して暮 らせるまちづくり(障がい者福祉の推 進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(19) 子どもたちがのびのび育つ環境づく り(児童・家庭福祉の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(20) 子どもたちが安心して教育を受けら れる環境づくり(学校教育の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(21) 子どもや若者がすこやかに成長でき るまちづくり(青少年の健全育成)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22) 生涯にわたる学習環境とその成果を 生かせる環境づくり(生涯学習の推 進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23) 地域の歴史や芸術文化を生かしたま ちづくり(文化活動の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(24) 気軽にスポーツを行うことができる 環境づくり(スポーツの推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	満 足 度					重 要 度				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	ふつう	あまり重要でない	重要でない
(25) 地域の特色を生かした農業・水産業の取組（農業・水産業の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26) 森林保全や森林資源の活用促進などの取組（林業の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(27) 魅力的な中小企業の支援など地域の産業を育てる取組（商工業の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(28) 企業誘致を促進し雇用の確保に努める取組（企業誘致の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(29) 地域資源を生かした観光政策（観光の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(30) 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり（雇用・勤労者対策）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(31) 人権が尊重され、安心して幸せに暮らせるまちづくり（人権の尊重）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(32) 男性と女性が対等の立場で個性と能力を発揮できる社会づくり（男女共同参画の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(33) 外国人住民にも暮らしやすいまちづくり（多文化共生の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(34) すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現（バリアフリー社会の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(35) 市民と行政との協働を推進するまちづくり（市民参加の推進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(36) 中山間地域の地域資源を活用したまちづくり（中山間地域の振興）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(37) 市民生活の利便性を高める情報通信社会の取組（情報・通信の環境整備）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(38) 市の情報公開や情報提供を積極に行う行政体制（情報公開・情報提供）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問7 あなたは松阪市の政策に対して、総合的にみてどのように感じていますか。（○は1つだけ）

1. 満足	3. ふつう	5. 不満
2. やや満足	4. やや不満	

問8 あなたは松阪市の総合計画「住みやすさ進行中！バージョンアップ松阪」を知っていますか。（○は1つだけ）

1. 知っている	3. 知らない
2. 聞いたことはあるがくわしくは知らない	

ここからは、
「松阪市の個々の課題について」
 お聞きます



人口減少対策について

松阪市の人口は現在約 160,000 人で、毎年約 1,000 人ずつ人口が減少しています。今後更に人口減少、少子化、高齢化が続くものと考えられ、2040 年には現在より約 16%減少し、約 134,000 人になると予測されています。

人口減少対策を考えるにあたり、皆さまが今後も松阪市に住み続けたいと思っていただいているのか、また結婚の状況や子育てなどについてのお考えをうかがい、今後のまちづくりを進めていく資料として活用していきたいと考えております。

なお、結婚や妊娠、出産などについては、個人の考え方や価値観が尊重されるべきことであり、誰かに強制されるものではありませんので、お答えいただける範囲でお答えください。

問 9 あなたの結婚や子育てについてのお考えなどをおうかがいします。※結婚は事実婚を含みます。

(1) あなたはこれまでに結婚をしたことがありますか。(○は 1 つだけ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 結婚したことはない(未婚) |
| 2. 結婚したことはあるが、現在、配偶者・パートナーはいない |
| 3. 現在、配偶者・パートナーがいる |

(2) あなたが理想と考える子どもの数をお答えください。すでにお子さんがいらっしゃる方は、あなたが最も理想と考える(または考えていた)子どもの数をお答えください。(○は 1 つだけ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 子どもはほしくない | 5. 4 人 |
| 2. 1 人 | 6. 5 人以上(具体的に 人) |
| 3. 2 人 | 7. わからない |
| 4. 3 人 | |

(3) あなたはお子さん(自立しているお子さんも含む)がいらっしゃいますか。(○は 1 つだけ)

- | | | |
|--------|--------|------------------|
| 1. いない | 3. 2 人 | 5. 4 人 |
| 2. 1 人 | 4. 3 人 | 6. 5 人以上(具体的に 人) |

(4) 実際の子どもの数は理想の子どもの数より少ないという傾向があります。

お子さんのいらっしゃる方、または、今後子どもを欲しいと考えている方におうかがいします。理想的な人数の子どもを産み育てるのが難しい理由は何だと思えますか。あなたのお考えに近いものをお答えください。(○はいくつでも)

1. 子育てや教育にお金がかかるから	7. 育児の心理的、肉体的負担に耐えられな
2. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから	いから
3. 仕事と子育てを両立できる職場環境	8. 配偶者の家事・育児への協力が得られな
ではないから	いから
4. 子どもを育てる環境(保育園、学校	9. 配偶者が望まないから
など)が整っていないから	10. ほしいけれどもできないから
5. 高年齢で産むのは大変だから	11. 地域社会において子育てへの理解が薄
6. 健康上の理由から	いから
	12. その他()

問 10 学生・専門学校生の方に、将来の進学・就職についておうかがいします。

(1) 現在の就学区分についてお答えください。(○は1つだけ)

1. 高校生(高等専門学校生を含む)	3. その他()
2. 大学生(短大を含む)	

(2) 現在の学校の卒業後の進路についてどのように考えていますか。(○は1つだけ)

1. 進学する.....	→ 問 10 (3) へ
2. 就職する.....	→ 問 10 (4) へ
3. まだ決めていない.....	→ 問 10 (4) へ
4. その他().....	→ 問 10 (4) へ

(3) 進学(予定)した場合どこに住みたいです。あなたの希望(決まっていれば予定)をお答えください。(○は1つだけ)

(例: 津市の学校に進学したいが、松阪市に住む場合 ⇒ 1. 松阪市内 に○をつけてください。)

1. 松阪市内	5. 三重県外(関西圏)
2. 松阪市以外の三重県内	6. 三重県外(その他)
3. 三重県外(中部圏)	7. 地域は特に選ばない・まだ決めていない
4. 三重県外(首都圏)	

(4) 将来あなたが就職した場合どこに住みたいです。あなたの希望(決まっていれば予定)をお答えください。(○は1つだけ)

(例: 津市の会社で働きたいが、松阪市に住む場合 ⇒ 1. 松阪市内 に○をつけてください。)

1. 松阪市内	5. 三重県外(関西圏)
2. 松阪市以外の三重県内	6. 三重県外(その他)
3. 三重県外(中部圏)	7. 地域は特に選ばない・まだ決めていない
4. 三重県外(首都圏)	

問 11 あなたの定住についての考え方についておうかがいします。

(1) あなたは松阪市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. どちらかというに住み続けたい…………… | → 問 11 (2) へ |
| 2. 一度市外に転出したいが、いずれ松阪市に戻ってきて住みたい
…………… | → 問 11 (2)、問 11 (3) へ |
| 3. 市外・県外に転出したい…………… | → 問 11 (3) へ |
| 4. 特に考えていない・わからない | |

(2) 松阪市に住み続けたい、戻ってきて住みたい理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 日常生活に必要な商業施設や医療施設があるから | 6. 福祉施設やサービスが充実しているから |
| 2. 鉄道やバスなど公共交通機関の利用が便利だから | 7. 自然環境に恵まれているから |
| 3. 通勤・通学に便利だから | 8. 災害等の危険性が低いから |
| 4. 働く場所があるから(市外への通勤圏も含む) | 9. 治安が良いから |
| 5. 子育てや教育環境が良いから | 10. スポーツ・レジャー・文化施設が充実しているから |
| | 11. 自分(もしくは親族)の家、土地であるから |

(3) 松阪市から出たいと思う理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 日常生活に必要な商業施設や医療施設がないから | 6. 福祉施設やサービスが不十分だから |
| 2. 鉄道やバスなど公共交通機関の利用が不便だから | 7. 自然環境が少ないから |
| 3. 通勤・通学に不便だから | 8. 災害等の危険性が高いから |
| 4. 働く場所がないから(市外への通勤圏も含む) | 9. 治安が良くないから |
| 5. 子育てや教育環境が良くないから | 10. スポーツ・レジャー・文化施設が不十分だから |
| | 11. その他() |

問 12 すべての方におうかがいします。今後、松阪市の人口を減らさないために、特に市が力を入れなければならない施策はどれだと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 自動車での交通の利便性向上 | 9. 福祉・医療環境の充実 |
| 2. 公共交通機関の利便性の向上 | 10. 防災対策の拡充 |
| 3. 買い物など日常生活の利便性向上 | 11. 治安・まちの安全性向上 |
| 4. 山や川などの豊かな自然環境保護 | 12. まちのイメージの向上 |
| 5. 働く場の充実 | 13. 良好な住宅環境(価格、広さなど) |
| 6. 文教施設(図書館やスポーツ施設)の充実 | 14. 産業の振興 |
| 7. 子育て環境の充実 | 15. 移住の促進 |
| 8. 教育環境の充実 | 16. その他() |

若者定住について

高等学校卒業後に進学を希望する生徒の約 4 分の 3 が県外の大学等に進学しており、大学卒業後も地元に戻らず、県外で就職することが多く、若年層の転出超過が生じています。

若年層の転出超過による「社会減」は、労働人口の減少を加速させ、企業が求人募集をしても人が集まらない「担い手不足」という構造的な課題を生じさせています。

問 13 あなたはどの年齢層への就労支援を充実することが最も望ましいと思いますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 新規卒業者 | 5. 高齢者層（団塊世代を除く 60 代以上） |
| 2. 若年層（20～30 代） | 6. 全ての世代へのリターン就職 |
| 3. 中年層（40～50 代） | 7. 必要なし |
| 4. 団塊世代（70 歳前後） | |

問 14 松阪市では若者定住に取り組んでいます。若者が定住するために効果的であることは何だと思いますか。(○は 3 つまで)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 雇用の確保 | 9. 公共交通機関の充実 |
| 2. 職業紹介・就職マッチング支援 | 10. 子育て支援の充実 |
| 3. 企業インターンシップの支援 | 11. 教育環境の充実 |
| 4. 企業誘致 | 12. 医療・福祉の充実 |
| 5. 中心市街地の活性化などまちの賑わいの創出 | 13. 防犯・防災対策 |
| 6. 起業・創業の支援 | 14. 市の知名度向上（シティセールス）への取組 |
| 7. 出会いの場の創出（婚活）支援 | 15. その他（ ） |
| 8. 住宅等の家賃補助 | 16. 必要なし |

松阪駅西地区複合施設基本構想について

問 15 松阪駅西地区複合施設基本構想は、松阪駅西地区に民間施設を誘致したいことから、複合施設における事業に求める条件（機能）として以下のとおり整理しました。(1)～(6)の各ゾーンの重要度について、あなたのお考えに近いものをそれぞれ 1 つずつ選んで○をつけてください。

(1) 滞在ゾーン

- ◆ 自由に滞在できる（勉強、おしゃべり、待ち合わせ等）場所
- ◆ 市民活動などの発表の場。市民がチャレンジできる場所
- ◆ 松阪の歴史や文化、地域情報の発信の場所
- ◆ 子どもからお年寄りまでが楽しめる場所
- ◆ 他の機能（ゾーン）とのつながりを生み出す場所
- ◆ 開放的な空間とし、鉄道利用者から滞在ゾーンの様子が見える、また滞在ゾーンから鉄道の往来を眺めることができるような場所

- | |
|-------------|
| 1. 重要 |
| 2. やや重要 |
| 3. ふつう |
| 4. あまり重要でない |
| 5. 重要でない |

(2) 営利事業ゾーン

1. 重要
2. やや重要
3. ふつう
4. あまり重要でない
5. 重要でない

(3) テナントゾーン

1. 重要
2. やや重要
3. ふつう
4. あまり重要でない
5. 重要でない

(4) 行政窓口ゾーン

1. 重要
2. やや重要
3. ふつう
4. あまり重要でない
5. 重要でない

(5) 交通との連携

1. 重要
2. やや重要
3. ふつう
4. あまり重要でない
5. 重要でない

(6) 商店街等との連携

1. 重要
2. やや重要
3. ふつう
4. あまり重要でない
5. 重要でない

問 16 上記以外に必要な条件（機能）はありますか。ご自由にご記入ください。

--

地域包括ケアシステムとそれを支える医療提供体制について

問 17 現在の医療制度においては、それぞれの病院が、高度急性期機能^{※2}、急性期機能^{※3}、回復期機能^{※4}、慢性期機能^{※5}といった機能を分担しています。これらの病院が地域で互いの役割を明確にし、地域全体で安心できる医療を提供しようとする動きが進められています。このことについて知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. よく知っている | 3. 聞いたことはあるがよくわからない |
| 2. 知っている | 4. 聞いたこともなくわからない |

※2 高度急性期機能 ……救命救急や集中治療を必要とする患者に、高度で濃密な医療を提供。

※3 急性期機能 ……病状の早期安定化に向けて、検査や処置・手術などの医療を提供。

※4 回復期機能 ……急性期を経過した患者に、在宅復帰に向けた医療またはリハビリテーションを提供。

※5 慢性期機能 ……長期にわたり療養が必要な患者に、入院医療を提供。

問 18 「三重県地域医療構想」では、松阪区域において 75 歳以上の人口がピークとなる 2030 年頃の超高齢社会に向けて、病床のうち回復期機能（地域包括ケア病床^{※6}）の不足が見込まれています。このことについて知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. よく知っている | 3. 聞いたことはあるがよくわからない |
| 2. 知っている | 4. 聞いたこともなくわからない |

※6 地域包括ケア病床 ……急性期治療を終了し、すぐに在宅や施設へ移行するには不安のある方、在宅・施設療養中から緊急入院した方に対して、在宅復帰に向けて診療、看護、リハビリを行うこと等を目的とした病床です。

問 19 75 歳以上の人口がピークとなる 2030 年頃の超高齢社会に備え、松阪区域に不足すると見込まれている回復期機能（地域包括ケア病床^{※6}）を中心とする病院が必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 強くそう思う | 4. 全くそう思わない |
| 2. 少しそう思う | 5. わからない |
| 3. あまりそう思わない | |

COPD（慢性閉塞性肺疾患）に係る認知度について

問 20 あなたは COPD（慢性閉塞性肺疾患^{※7}）という病気を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|---------|
| 1. どんな病気が知っている | 3. 知らない |
| 2. 聞いたことがあるが、内容までは知らない | |

※7 COPD（慢性閉塞性肺疾患） ……たばこの煙などの有害物質を吸い続けることで肺や気管支に慢性的な炎症を起こして、息切れや咳がひどくなり呼吸困難を招く進行性の病気。以前は、肺気腫や慢性気管支炎と呼ばれていました。

交通政策について

松阪市が運営するコミュニティ交通は、利用者数の減少による運賃等の収入減少に加え、バスの運転手不足や人件費の高騰により運行経費が増加していることで財政負担が大きく、大変厳しい状況にあります。

一方で、高齢者や運転免許証を持っていない人の買い物や通院等において、公共交通の重要性が高まっています。

問 21 あなたは移動手段に不便を感じていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 感じている | 2. 感じていない |
|----------|-----------|

問 22 あなたが普段お出かけする際の主な移動手段をお答えください。(○は3つまで)

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. 自家用自動車 | 6. バス |
| 2. オートバイ | 7. タクシー |
| 3. 自転車 | 8. 家族による送迎 |
| 4. 徒歩 | 9. 友人や近隣住民による送迎 |
| 5. 鉄道 | 10. その他 () |

問 23 鈴の音バスなど市が運営するコミュニティバスの利用頻度をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 週1回以上 | 4. 1年以上利用していない |
| 2. 月1回以上 | 5. 利用したことがない |
| 3. 1年に1回以上 | |

問 24 コミュニティバスは利用者数が減少し、運行経費のうち大半(1億円以上)を税金で賄われていますが、有用性や継続性などの観点から見直しが必要であると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 必要がある | 2. 必要がない |
|----------|----------|

【問 24 で「1. 必要がある」とご回答いただいた方にお聞きします。(問 25 のみ)】

問 25 コミュニティバスから転換を図るなら、どのような形で税金を投入することが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 住民主体による移動支援(住民同士の協力によるお出かけ支援) |
| 2. タクシーの活用(デマンドタクシーの普及やタクシーチケットの導入など) |
| 3. 自転車の活用(シェアサイクルなど自転車の貸し出しサービス) |
| 4. その他 () |

認知症の取組について

問 26 認知症は誰もがなる可能性のある病気です。あなたは身近に認知症、認知症と疑われる方がいたら誰に相談されますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|--------------------------------|
| 1. かかりつけ医 | 5. 地域包括支援センター |
| 2. 家族 | 6. ケアマネジャー（介護支援専門員） |
| 3. 友人 | 7. その他（ ） |
| 4. 認知症の診断や相談ができる専門医療機関 | |

問 27 認知症は個人差がありますが、軽度・中度・重度と状態が進行していきます。認知症の進行により物事の判断ができなくなったときに利用できる「成年後見制度^{※8}」を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 知っている | 3. 知らない |
| 2. 言葉は聞いたことがある | 4. その他（ ） |

^{※8}成年後見制度 ……………認知症や知的・精神障がいなどにより判断能力が不十分な人が、社会で不利益や被害を受けないようにするための制度で、本人に代わって預貯金の管理や医療・介護等の手続きを行うことなどです。

問 28 成年後見制度を利用するには、専門医による認知症の診断が必要ですが、その診断にかかる費用に公的な助成が必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------|
| 1. 必要である | 3. わからない |
| 2. 必要でない（個人が負担するべき） | |

成年後見サポートセンターとは、成年後見制度がどのような制度かを周知・啓発したり、自分で申立手続きを行うときに相談を受ける機関です。

問 29 認知症の人やひとり暮らしの高齢者が増えていくなか、成年後見制度の利用を進めるため、「成年後見サポートセンター」の設置を考えています。センターの設置についてどう思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 必要である | 3. わからない |
| 2. 必要でない | |

松阪市では、認知症等で行方不明になる人を早期発見・保護するための登録制度と、緊急のメール配信を行うシステム「徘徊 SOS ネットワークまつさか」を行っています。現実にはそれだけでは防げない事故・トラブルが増えてきています。

問 30 認知症で判断能力のない人が事故を起こしたり他人に損害を与えた場合、家族に必ずしも監督義務や賠償責任があるわけではないという最高裁判所の判決が出ています。その場合、事故等により被害を受けた方の救済を誰がどのように行うのかという問題があります。そこで、認知症の人による事故・トラブルの補償をするために賠償保険へ加入する自治体ができています。市が賠償保険へ加入することについてどう思いますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|------------|----------|
| 1. よいと思う | 3. わからない |
| 2. よいと思わない | |

企業誘致の推進について

問 31 若者の雇用の場の確保による大都市圏への流出防止、企業立地による税収の確保に向けて、新工場等の企業誘致・投資促進が重要ですが、現在市内の工業団地はほぼ完売しており、新たな産業用地の開発が必要となっています。今後の産業用地の開発について、あなたのお考えに近いものをお答えください。(○は 1 つだけ)

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 積極的に進めるべきである | 3. 進めるべきでない |
| 2. 慎重に進めるべきである | 4. 産業用地の開発場所が示されないと判断できない |

マイナンバーカードの認知度について

問 32 マイナンバーカードがあることを知っていますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 33 全国のコンビニエンスストア等で、マイナンバーカードを使用して、住民票の写しなどの公的な証明書が毎日取得できることを知っていますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 34 令和 3 年度からマイナンバーカードが健康保険証として利用ができることを知っていますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 35 戸籍住民課が平日夜間に証明書発行窓口(午後 8 時まで)を開設していることを知っていますか。(○は 1 つだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

ここからは、
「松阪市男女共同参画プラン
策定にかかる意識調査」
になります



松阪市では、男女共同参画社会の実現に向けて、様々な取り組みを行ってきました。この度、令和3年度から令和7年度までの「松阪市男女共同参画プラン」を策定するにあたり、市民の皆さまに家庭や地域など様々な場における意識や実態をお伺いしプラン策定等の基礎資料とさせていただきますので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

男女共同参画の意識について

問 36 次のことばについて、お聞きします。①～⑤の項目について、それぞれあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	知っている	聞いたことがある	知らない
①男女共同参画	1	2	3
②固定的性別役割分担 ^{※9}	1	2	3
③女性活躍推進法	1	2	3
④ワーク・ライフ・バランス ^{※10}	1	2	3
⑤LGBT ^{※11}	1	2	3

※9 固定的性別役割分担……男女を問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが適当であるにもかかわらず、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分けることをいいます。

※10 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）……働くすべての方々が「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のこと。

※11 LGBT……レズビアン（Lesbian：女性同性愛者）、ゲイ（Gay：男性同性愛者）、バイセクシャル（Bisexual：両性愛者）、トランスジェンダー（Transgender：性同一性障害も含む、生まれたときに法律的／社会的に割り当てられた性別にとらわれない性別のあり方を持つ人）の頭文字をとった総称。性的マイノリティーとも。

問 37 あなたは、次にあげる分野において男女の地位が平等になっていると思いますか。①～⑤の項目について、それぞれあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	男性の ほうが優遇 されている	どちらか といえば男 性のほうが 優遇されて いる	平等であ る	どちらか といえば女 性のほうが 優遇されて いる	女性の ほうが優遇 されている	どちらとも いえない
①家庭生活では	1	2	3	4	5	6
②職場では	1	2	3	4	5	6
③学校教育の場では	1	2	3	4	5	6
④地域社会（自治会や住民協議会などの地域活動の場）では	1	2	3	4	5	6
⑤社会通念、慣習、しきたりなどでは	1	2	3	4	5	6

問 38 今後、社会のあらゆる分野で更に男女が平等になるために最も重要だと思うことは何ですか。（○は1つだけ）

1. 法律や制度の上で見直しを行い、女性差別につながるものを改めること
2. 女性・男性を取り巻くさまざまな偏見、固定的な社会通念、慣習、しきたりを改めること
3. 女性が経済力をつけたり、技術を習得するなど、積極的に能力の向上を図ること
4. 女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること
5. 官公庁や企業などの管理職に、一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること
6. わからない
7. その他（具体的に： _____）

問 39 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どう思いますか。（○は1つだけ）

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらかといえば反対
4. 反対
5. わからない

問 40 あなたの家庭では、次のことについて主にどなたが行っていますか。①～③の項目について、それぞれあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	主として男性	共同して分担	主として女性	その他	該当しない
①家事（炊事、洗濯、掃除など）	1	2	3	4	5
②育児（子どもの世話、しつけ、教育など）	1	2	3	4	5
③介護（介護の必要な親等の世話など）	1	2	3	4	5

問 41 学校教育で、男女平等意識の育成のために、必要だと思うことは何ですか。（○は2つまで）

1. 進路指導や職業教育について、男女を問わず生徒個人の希望や能力を重視して行う
2. 特別活動やクラブ活動等の役割分担について、男女を問わず生徒個人の希望と能力を重視する
3. 児童生徒に対し、人権や男女平等に関する授業を行う
4. 教員に対し、人権や男女平等に関する研修を行う
5. 保護者や地域の方を対象とした人権や男女平等に関する講座を行い、男女平等の意識を育成しやすい生活環境をつくる
6. 女性の校長や教頭を増やすことによって児童生徒の男女平等意識を醸成する
7. 今のままでよい
8. その他（具体的に： _____）

就労やワーク・ライフ・バランスについて

問 42 「仕事」と「生活」の調和を図るワーク・ライフ・バランスという考え方があります。あなたの思うような仕事と生活のバランスは実現できていますか。（○は1つだけ）

1. 実現できている
2. もっと仕事を優先したい
3. もっと家庭生活を優先したい
4. もっと個人の生活を優先したい
5. その他（具体的に： _____）

問 43 女性が職業を持つことについて、どう思いますか。あなたの考えに最も近いものをお答えください。(○は1つだけ)

1. 結婚するまでは職業を持つ方がよい
2. 子どもができるまでは職業を持つ方がよい
3. 子どもができたなら仕事を辞め、大きくなったら再び職業を持つ方がよい
4. 子どもができてもずっと職業を持ち続ける方がよい
5. 女性は職業を持たない方がよい
6. その他(具体的に:)
7. わからない

問 44 女性が働き続けるためにはどのようなことが特に必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 職場における女性への差別的待遇をなくすこと
2. 女性への職業訓練、資格取得などの機会の充実
3. 保育園や介護施設及びサポート体制の充実
4. 仕事と家庭の両立を支援する制度の整備・普及
5. 男性の育児休業・介護休業の取得推進
6. 在宅勤務やフレックス・タイム制度、短時間勤務制度など柔軟な勤務形態の導入
7. 結婚、出産、子育て、介護のために退職した従業員の再雇用制度の充実
8. 女性が働き続けることに対する家族等の理解と協力
9. 女性自身の自覚と意欲の向上
10. 家事の分担などの固定的な性別役割分担意識の改革
11. その他(具体的に:)
12. わからない

問 45 男女がともにワーク・ライフ・バランスを実現するためには、何が必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 市民に対する意識啓発
2. 企業経営者に対する意識啓発
3. 先進的な取り組みをしている企業の事例の情報提供
4. 先進的な取り組みをしている企業の表彰
5. ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業への助成
6. 育児・介護休業の取得を促すための法制度の強化
7. 労働時間を縮減するための法制度の強化
8. 在宅勤務ができるような環境の整備
9. 保育サービスなどの子育て支援の充実
10. 介護サービスなどの充実
11. その他(具体的に:)
12. わからない

ドメスティック・バイオレンスについて

問 46 あなたはこれまでに配偶者や恋人など親しい関係にある人から次のようなことをされたことがありますか。①～④の項目について、それぞれあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	あ る	な い
①身体的な暴力 なぐる、ける、物を投げつける、つきとばす、刃物でおどす等	1	2
②精神的な暴力・社会的な暴力 人格を否定するような暴言、見下した発言、長時間の無視、どなる、身の危険を感じるような脅迫、交友関係の監視や制限等	1	2
③性的な暴力 相手が嫌がっているのに性的な行為を強要する、避妊に協力しない、中絶の強要等	1	2
④経済的な暴力 生活費を入れない、外で働くことを妨害する、正当な理由なく仕事を辞めさせる、家計の管理に関与させない、借金をさせてお金を取り上げる等	1	2

【問 46 で 1 つでも「ある」とご回答いただいた方にお聞きます。(問 47 のみ)】

問 47 その後どこか(だれか)に相談しましたか。(○はいくつでも)

1. 友人・知人に相談した 2. 家族や親せきに相談した 3. 職場の同僚や上司に相談した 4. 警察、弁護士、家庭裁判所に相談した 5. 法務局・地方法務局、人権擁護委員に相談した 6. 公的な相談機関に相談した 7. 民間の相談機関に相談した 8. 医療関係者(医師、看護師等)に相談した 9. 学校関係者(教員、スクールカウンセラー等)に相談した 10. その他に相談した(具体的に：) 11. どこ(だれ)にも相談しなかった
--

【問 47 で「11. どこ（だれ）にも相談しなかった」とご回答いただいた方にお聞きます。（問 48 のみ）】

問 48 相談しなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. どこ（だれ）に相談したらよいのかわからなかったから
2. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから
3. 相談しても無駄だと思ったから
4. 相談したことがわかると、仕返しされたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
5. 相談した相手にいやなことを言われたり、不快な思いをさせられるかもしれないと思ったから
6. 自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
7. 自分たち以外の人を巻き込みたくなかったから
8. 友人・知人などに知られると、これまで通りの付き合いができなくなると思ったから
9. そのことについて考えたくない、思い出したくなかったから
10. 自分にも悪いところがあると思ったから
11. 相手の行為は愛情表現だと思ったから
12. 相談するほどのことではないと思ったから
13. その他（具体的に： _____）

セクシュアル・ハラスメントについて

問 49 あなたはこれまでにセクシュアル・ハラスメントを受けたことがありますか。（○は 1 つだけ）

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 何度も受けたことがある | 3. 受けたことがない |
| 2. 1、2 度受けたことがある | |

【問 49 で「1. 何度も受けたことがある」「2. 1、2 度受けたことがある」とご回答いただいた方にお聞きます。（問 50 のみ）】

問 50 その後どこか（だれか）に相談しましたか。（○はいくつでも）

1. 友人・知人に相談した
2. 家族や親せきに相談した
3. 職場の同僚や上司に相談した
4. 警察、弁護士、家庭裁判所に相談した
5. 法務局・地方法務局、人権擁護委員に相談した
6. 公的な相談機関に相談した
7. 民間の相談機関に相談した
8. 医療関係者（医師、看護師等）に相談した
9. その他に相談した（具体的に： _____）
10. どこ（だれ）にも相談しなかった

【問 50 で「10. どこ（だれ）にも相談しなかった」とご回答いただいた方にお聞きします。（問 51 のみ）】

問 51 相談しなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---|---|
| 1. どこ（だれ）に相談したらよいのかわからなかったから | 5. 相談した相手にいやなことを言われたり、不快な思いをさせられるかもしれないと思ったから |
| 2. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから | 6. 自分たち以外の人を巻き込みたくなかったから |
| 3. 相談しても無駄だと思ったから | 7. そのことについて考えたくない、思い出したくなかったから |
| 4. 相談したことがわかると、仕返しされたり、よけい不当な扱いを受けると思ったから | 8. 自分にも悪いところがあると思ったから |
| | 9. 相談するほどのことではないと思ったから |
| | 10. その他（具体的に： ） |

政策・方針の場への男女共同参画について

問 52 「政治や行政、職場などにおいて、企画立案や方針決定の場に女性の参画が少ない」といわれていますが、その原因は何だと思えますか。（○は2つまで）

- | | |
|------------------------------------|--------------------|
| 1. 家庭、職場、地域では性別による役割分担や性差別の意識が強いため | 5. 女性に参画への支援が少ないため |
| 2. 男性優位の組織運営 | 6. 女性の積極性が不十分であるため |
| 3. 家庭の支援、協力が得られないため | 7. その他（具体的に： ） |
| 4. 女性の能力向上を図るための機会が不十分であるため | 8. わからない |

問 53 自治会や住民協議会など地域の団体の代表において女性が少ない原因は何だと思えますか。（○は3つまで）

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 社会通念・しきたり・慣習から | 5. 女性を受け入れる環境づくりができていないため |
| 2. 家族の理解が得られないため | 6. 地域において前例が無いため |
| 3. 家事・育児に忙しく、地域活動に専念できないから | 7. 組織活動の経験が少ないため |
| 4. 女性が代表だと組織が運営できるか不安であるため | 8. その他（具体的に： ） |
| | 9. わからない |

問 54 地域活動における方針決定の場に女性が増えていくために効果的だと思うことは何ですか。（○は2つまで）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 女性のリーダー研修 | 5. 役職に占める女性の割合の目標値の設定 |
| 2. 男性の意識啓発のための研修 | 6. 男女共同参画を推進した団体、個人の表彰 |
| 3. 女性の意識啓発のための研修 | 7. 地域で活躍している女性についての広報 |
| 4. 地域で開催する男女共同参画についての研修 | 8. その他（具体的に： ） |

行政の取組について

問 55 男女共同参画社会を実現するために、今後、松阪市ではどのようなことに取り組んでいけばよいと思いますか。(○は3つまで)

1. 広報紙やパンフレット等で男女共同参画や男女の相互理解・協力についてのPR
2. 男女共同参画を推進するために、施策や制度の見直しを行う
3. 女性の政策・方針決定の場への積極的な参画や登用を進める
4. 学校教育や生涯教育の場における男女共同参画についての学習を充実する
5. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進する
6. 男女の生き方に関する情報提供や相談、教育、交流の機会などを充実する
7. 職場における男女の均等な取り扱いについて周知徹底を行う
8. 男女がともに能力を発揮できる機会や就労支援などを充実する
9. 能力発揮を支援するため相談体制を充実する
10. 保育や介護に関する施設やサービスを充実する
11. DVなどあらゆる暴力をなくすための教育、啓発を進める
12. マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント^{※12}をなくすための教育、啓発を進める
13. LGBTについて、正しい理解を深めるための教育、啓発を進める
14. 男女がそれぞれに応じた健康づくりに取り組める環境を充実する
15. 女性の視点を取り入れた被災者の支援など、男女共同参画の視点からの災害対策を推進する
16. その他（具体的に： _____）
17. 特になし
18. わからない

^{※12} パタニティ・ハラスメント……働く男性が、育児休業取得や育児のための短時間・フレックス勤務などを妨害されるなど、男性が育児参加する権利や機会を侵害する言動・嫌がらせを受けること。

最後に

市政に対するご意見などございましたら、ご自由にご記入ください。

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、
2月21日（金）までに、郵便ポストに投函してください。

ご協力ありがとうございました。